



TAKATSU NETWORK

医療法人 社団 亮正会 総合高津中央病院
川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121
http://www.takatsuhosp.or.jp

新

高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院

2015年◆夏号(2015年7月発行)

Vol.50

季節の写真館 初夏の梨園 (高津区二子:多摩川梨)



総合高津中央病院 理念・基本方針

理念

医療を通じて地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

巻頭言

合い言葉は “時は筋肉なり(Time is Muscle)”

心臓血管センター長 宮本 明



本年3月より、当院に心臓血管センターを開設しました。虚血性心疾患や末梢動脈疾患に対するカテーテル治療を専門とし、24時間365日体制で診療にあたっております。急性循環器系疾患の代表である“急性心筋梗塞”は、この30年間で急速に治療が進歩しました。昭和55年に急死された大平首相のことを覚えておられるでしょうか？当時、私はまだ防衛医大の4年生で、大学が防衛庁（現在は防衛省）関連のため、首相の国葬に参列しました。当日は、梅雨のさなかでとても寒い日であったことを覚えております。大平首相の死因は、急性心筋梗塞と発表されておりますが、当時の治療は絶対安静で、積極的な治療がなされないままに永眠されたようです。もし、現在の治療を受けられたなら、首相職を全うできたかもしれず残念でなりません。

急性心筋梗塞は、心臓を栄養する冠動脈が突然閉塞することで発症します。治療は、早期に閉塞した冠動脈を再開通させることが大切で、現在は、カテーテル治療が主役となっています。カテーテル治

療による再開通は、ステントの導入によりほぼ100%に得られますが、再開通までの時間により心筋梗塞の予後が大きく左右されます。冠動脈が閉塞すると、直ちに心筋の壊死が始まり、時間とともに拡大していきます。6時間以上の閉塞が続くと、再開通できても壊死範囲の縮小効果は少ないと言われております。そのため、急性心筋梗塞の治療は、できるだけ早期に冠動脈を再開通することが肝要で、“時は筋肉なり (Time is Muscle)” が循環器医の合い言葉となっています。“時”は、治療に費やす時間ではなく、患者さんが発症から医療機関に到着するまでの時間、特に患者さんが医療施設へ行こうと決心するまでの時間に左右されることがわかっています。胸部違和感など心筋梗塞が疑われる症状があった場合には、速やかに循環器専門医療機関を受診してください。そのため、当院では24時間365日常時、カテーテル専門医が常勤しております。決して、少し様子を見てから受診しようと思わないでください。

かわうち あつこ

名前 河内 敦子

卒業大学 東邦大学

卒業年度 昭和63年

専門領域 内科・麻酔科

資格等 麻酔科標榜医/認定産業医

自己紹介 7月より健康管理センターで勤務いたします。これまでの経験を活かして、地域に貢献していく所存でございます。



やまだ まりえ

名前 山田 真里江

卒業大学 北里大学

卒業年度 平成23年

専門領域 外科

自己紹介 7月1日より新しく外科にて勤務させていただきます。よろしくお願いいたします。



『心臓血管センター開設記念・地域医療連携懇談会』開催される!

去る、6月30日(火) ホテルKSPにて「心臓血管センター開設記念・地域医療連携懇談会」を開催しました。今回は、参加人数147名と昨年度以上に多くの諸先生のご出席を賜り盛大な会となりました。



加藤理事長

同会は、二部構成で開催されました。第一部・講演会は、「大切な人を入院させたい病院」を理念とし24時間対応の診療を行っている心臓血管センター長の宮本明医師による『循環器診療におけるグローバル・インターベンションの意義』と題して講演が行われました。講演では数々の症例報告がなされ参加者の興味を引いていました。質疑に対し、宮本明医師より「一科での対応には限界がある。他科連携が重要」との連携診療の大切さを話されました。



小林病院長

第二部・懇談会は、来賓の諸先生を代表して東京慈恵会医科大学 外科学講座 統括責任者の大木隆生教授よりご挨拶を賜り、高津区医師会会長である鶴谷孝先生(つるや内科クリニック院長)による乾杯の御発声とともに開宴しました。鶴谷孝先生からは「高津区医療体制の課題であった心臓血管治療が高津中央病院の心臓血管センターが開設されたことにより解消される。地域医療の充実が図られたことはありがたい」との感謝のお言葉を頂戴しました。



東京慈恵会医科大学 大木教授



宮本心臓血管センター長

懇談が進み、お酒も入って会場が和やかになってきた頃、宮本センター長を中心とする心臓血管センター全員の紹介と医師を支えるコメディカル部門の紹介がありました。心臓血管センターの状況や

だいどう ゆういちろう

名前 大道 雄一郎


卒業大学 防衛医大

卒業年度 昭和59年

専門領域 泌尿器科一般

資格等 日本泌尿器科学会指導医・専門医
日本透析医学会専門医

自己紹介 泌尿器科の大道です。8月からよろしくお願いいたします。



各センター員の顔ぶれ等はセンターブログにてご覧下さい。懇談会はつつがなく進行し、中村副院長による謝辞を以って盛況の中に中締めが行われました。中締め後も各所で活発な意見交換が行われ、今回懇談会の盛況さが改めて伺えました。



心臓血管センターメンバー紹介



コメディカル紹介

末筆ながら、ご多忙にも関わらずご出席賜りました来賓の先生方には心より御礼申し上げます。今後とも総合高津中央病院を宜しくお願ひいたします。

患者支援センター 医療連携課 大塚 達男



◆◆総合防災訓練を実施！◆◆

去る6月19日（金）に、日勤帯11時30分に病棟の火災発生を想定した総合防災訓練を、総勢149名の参加のもと実施いたしました。訓練終了後、参加者メンバーで反省会を開き、今回の結果を踏まえ防災マニュアルの見直しを行い、より万全な態勢を整えていきたいと考えております。また、同月25日（木）には救助袋を使った避難訓練を行いました。

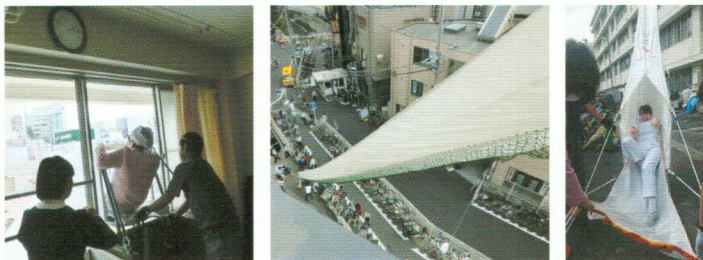
【火災避難訓練】



【初期消火訓練】



【救助袋訓練】



糖尿病教室のお知らせ

平成27年度第1回の糖尿病教室は6月6日より4回シリーズで開催されました。糖尿病治療の最新情報から運動療法の実演と充実した内容でした。今回もたくさんの方が参加して下さいました。

そして9月には、第2回糖尿病教室が下記日程にて開催されます。今回食事療法は“食事療法を美味しく！楽しく！”をテーマに食事会（ワンコインランチ）を企画しております。秋の食材使用したお料理を予定しております。血糖値の気になる方、療養中の方、是非一度糖尿病教室へいらっしやいませんか。私たち糖尿病教室開催チームがサポートいたします。

9月5日・12日・19日 14:00～15:30

5日 糖尿病の診断と治療
12日 お薬について 糖尿病の検査
19日 日常生活について 運動療法について

9月26日 12:30～

食事会“ワンコインランチ”

（予約制・参加費500円）



問合せ先

TEL044-822-6133 栄養部（安田・阿部）

看護部 トピックス

「看護フェスティバル」開催される！

去る5月17日（日）、第24回「看護フェスティバル」が盛大に開催されました。このイベントを通し総合高津中央病院として、地域社会に貢献することが出来、保健指導を通して地域の方々との交流が図れました。天候もよく、看護部が中心となって栄養部・薬剤部・検査部・事務部の協力を得て開催することができました。

「血管年齢測定」は毎年好評であり、今年度も多数の方が測定に来られました。測定値が実年齢より若かった方は喜ばれ、実年齢より高く出た方は熱心に健康相談を受けられていました。また、今年3月にオープンした「心臓血管センター開設の説明会」を3回実施いたしました。「災害時お役立ち情報」では、身近にあるものが災害時に活用できる事を紹介すると多くの方が足を止めてくださいました。「AEDの実演」では、講義を聞いたのち、指導を受けながら実際に体験をされていました。「相談コーナー」では、栄養相談やお薬相談、健康相談など専門家に相談される方が年々増えており、健康への関心が高くなっていると感じました。

当日は、延べ人数1,633（昨年比+162名）名と多くの方に足を運んでいただき大盛況で終了することができました。毎年、このイベントを楽しみにされている方も多くいらっしゃいます。来年度も地域の皆様の期待に応えたいと思います。



血圧測定



血管年齢

小児科医の叫び



小児科 部長 星 義次

『高齢化社会』『少子化社会』今、日本で問題になっている重要な命題ですね。その関係は、タマゴが先かニワトリが先かの設問より簡単に解ける問題ですね。当然「少子化」から始まり、そこに喜ばしいことなのですが「長寿」が加わり高齢化が加速された訳です。少子化は国を弱体化させるといわれております。

突然ですが、極論ですが、お叱りを覚悟で、皆さん一家族子供を2～3人は生みましょう！生まれた子供たちに対して 医療面では小児科医が中心的にバックアップいたします。当院では日常診療のほかに夜間・休日・救急診療、そして1ヶ月検診、7ヶ月検診、10ヶ月検診、4・5歳児検診、予防接種を行っております。また、一般診療のほかに特殊外来としてアレルギー外来、心臓外来、内分泌外来を大学病院の優秀な専門医によって行っております。アレルギー外来（火曜日午後）では気管支喘息・食物アレルギーなどを、心臓外来（木曜日午後）では先天性心疾患・川崎病な

どを、内分泌外来（火曜日午後・木曜日午前）では低身長・思春期早発症・甲状腺疾患などを専門的に診ております。



お年寄りが多くなり一見小児科医はオジヤマ虫のように見えるかもしれませんが、その考え方、その感じ方は危険！アサハカと言わざるを得ません。

その髭を生やしているあなた 白髪のあなた パイプを銜えて格好付けてるあなた！

元はあなたたちも子供だったのでしょ。小児医療の恩恵を気づかずに受けて今があるのでしょ。今の子供たち、それからこれから生まれてくる子供たちにもその恵を途切れることなく与え続けましょうね。

物事を始めるときだけでなく人生も初めの数歩は特に大事ですよ。

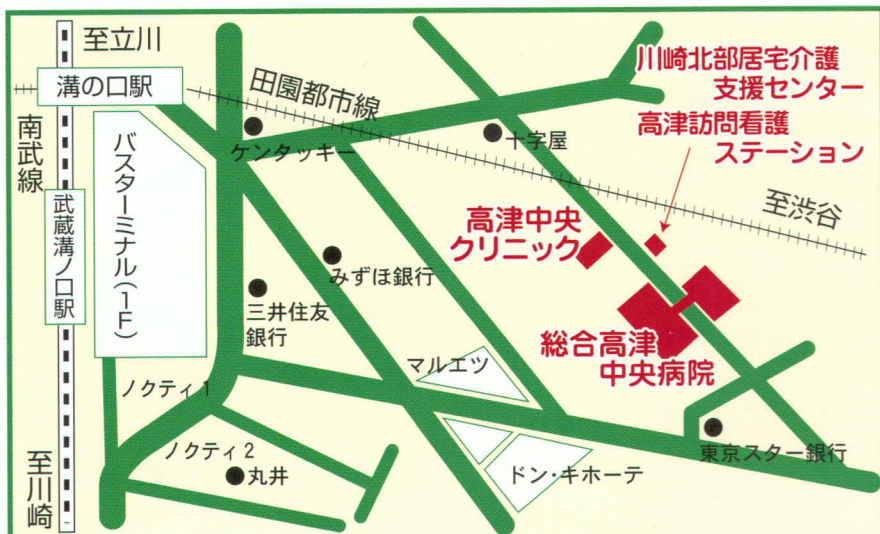
また、第一線を退かれたご年配の方にとって一般論としてご自分の趣味以上に息子・娘・孫の動向が気になるところと思われます。そこで、大切なお孫さんの体調が思わしくなければお爺ちゃん・お婆ちゃんも元気が出ないでしょう。そこで登場するのが小児科医というわけです。（ジャン！）

というわけで他の医師同様、小児科医も宜しく!!?

個人情報保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

- ① **個人情報の収集・利用・提供**
個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。
- ② **個人情報の安全対策**
個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。
- ③ **個人情報に関する法令・規範の遵守**
個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。
- ④ **教育および継続的改善**
個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。
- ⑤ **診療情報の提供・開示**
診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。



- ▶ **総合高津中央病院**
川崎市高津区溝口1-16-7
TEL (044) 822-6121 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp>
- ▶ **高津中央クリニック (健診)**
川崎市高津区溝口1-16-3
TEL (044) 822-1278 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp/clinic/>
- ▶ **川崎北部在宅介護支援センター**
川崎市高津区溝口1-17-5
TEL (044) 822-6159 (代)
- ▶ **高津訪問看護ステーション**
川崎市高津区溝口1-17-1
TEL (044) 822-1287 (代)